

科目名 Course Name	社会福祉 Social Welfare				ナンバリング No.	K3-004	
年次	2年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	大塚 登						
連絡先(質問等)	講義棟3階研究室						
必修/選択	選択(保育士必修)						
関連 DP	DP4,DP5						
授業の概要と到達目標	これから保育士として社会福祉に関わる仕事をめざす学生のために、福祉の基本や福祉関連業種、各々の福祉領域で必要不可欠な能力とは何か、福祉理念の変遷、これからの福祉のあり方についても含めた社会福祉の基礎知識を概説する。社会福祉の大枠の中で児童福祉・児童の人権・家庭支援の関連性について自分の考えをまとめることができる。						
授業の方法	配布資料を基に授業を進めるが、社会経験が少ない学生にとっては言語的説明だけではイメージしにくいと思われるので、映像資料をできるだけ用意する。また、スマホによる調べ学習も取り入れる。毎回授業の最後に小テストを実施し、知識の定着を図る。						
学習成果	L01						
	L02						
	L03	社会福祉制度の法制、サービス、事業を説明でき、自分が携わる領域の存在意義を認識し、保育場面における様々な福祉課題 に必要な基礎的知識を身につけることができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	毎時間実施する小テストの記入内容を確認し、習熟度を見定めて助言を行う。						
教科書/参考図書	なし。毎回資料を提供する。						
履修上の留意点やルール等	毎時間実施する小テストの記入内容を確認し、習熟度を見定めて助言を行う。事前・事後学習時間の目安は各 180 分相当とします。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品					
発表					
小テスト	知識の定着を図る穴埋め問題(15 問程度)を出します。5%×15 回=75%。			75	
試験	小テストより問題を作成します。小テストで間違ったところは、毎回訂正しておいてください。			25	
その他					
合 計				100	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の目標と進め方、成績評価についての説明、あなたと社会福祉)
	事前・事後学習	自身が利用してきたと思う社会福祉制度を調べる・資料の再確認
2	授業内容	子どもを取り巻く問題と社会福祉
	事前・事後学習	少子高齢化と合計特殊出生率について調べる・資料の再確認
3	授業内容	子どもの家族と福祉
	事前・事後学習	「子育て支援制度」について調べる・資料の再確認
4	授業内容	社会福祉制度の歴史
	事前・事後学習	「ボランティア元年」について調べる・資料の再確認
5	授業内容	社会福祉制度の考え方と社会保障
	事前・事後学習	「社会保障制度」について調べる・資料の再確認
6	授業内容	地域福祉
	事前・事後学習	「ノーマライゼーション」の考え方について調べる・資料の再確認
7	授業内容	暮らしを支える社会福祉・社会保障制度1(年金保険・医療保険)
	事前・事後学習	「国民皆保険・皆年金制度」について調べる
8	授業内容	暮らしを支える社会福祉・社会保障制度2(公的扶助)
	事前・事後学習	児童手当の概要について調べる・資料の再確認
9	授業内容	社会福祉の実施体制と財源
	事前・事後学習	「措置・利用契約」の手続きについて調べる・資料の再確認
10	授業内容	障害のとらえ方(ICFの定義)と障害がある人の福祉
	事前・事後学習	「障害」の定義について調べる(1年次教科書「障害のある子どもの保育・教育」8~10)・資料の再確認
11	授業内容	高齢者福祉と介護保険制度
	事前・事後学習	少子高齢化社会の問題点を考える・資料の再確認
12	授業内容	利用者の権利擁護
	事前・事後学習	第三者委員会・運営適正化委員会について調べる・資料の再確認
13	授業内容	社会福祉・社会保障の問題
	事前・事後学習	「給食費未払い問題」に関する考えをまとめておく・資料の再確認
14	授業内容	社会福祉の専門職と倫理
	事前・事後学習	「全国保育士会倫理綱領」を読んでおく・資料の再確認
15	授業内容	まとめ(各ライフステージにおける社会福祉・社会保障)
	事前・事後学習	一生を通しての社会福祉・社会保障制度を概観する・資料の再確認